

看護人材の確保・定着に向けた総合対策

797,160 千円

厚生・産業常任委員会 資料1-5
令和8年(2026年)5月14日
健康医療福祉部

- 昨年度、医療関係者や学校関係者等で構成する「看護職員等確保対策推進協議会」において『看護人材確保・定着に向けたあり方』を議論
- 学生や専門学校、医療機関へのアンケート等を通じて現場のニーズや課題も把握し、「総合対策」として令和8年度当初予算に反映

追加・拡充分 295,507 千円

(千円)

新規養成	修学支援	新		修学応援資金の創設	返還免除の施設規模要件を付さない幅広い学生向けの新たな修学資金(月額22,000円・年額264,000円)	188,252
		拡		看護地域枠奨学金の拡充	3大学の地域枠学生向けの奨学金(年額60万円) R8年度は3回生まで拡大、R9年度から1学年10人の枠を拡大予定	+18,000 (54,000)
	学生支援	新	補	看護学生実習時補助	看護学生の実習に係る交通費の負担を軽減するため、1人当たり最大5千円を学校を通じて支援(1/4補助)	10,090
		新	委	大規模合同就職説明会の開催	県内医療機関の魅力をPRする大規模な就職説明会(想定200人)	8,350
	養成機関支援 (専門学校)	拡	補	専門学校向け運営費・設備整備費補助金の拡充	人件費等に係る基準額の引上げ、学生確保や魅力向上等に資する加算メニューの追加、改修等に係る補助上限額の引上げ	+29,063 (140,541)
新			高校進路指導教員向けPR	高校の進路指導教員に専門学校の魅力を理解してもらうための説明	-	
定着促進	勤務環境改善	新	委	看護ICT導入アドバイザー派遣	病院における業務効率化を推進するため、専門家により業務改善プロセスからICT導入まで伴走支援し、事例を他病院にも共有(2医療機関)	18,000
	看護職員向け	新	委	中堅職員研修・交流会の開催等	医療現場を支える中堅職員のスキルアップ、モチベーション向上	2,492
復職支援	潜在看護職向け	新	委	届出システム登録促進	潜在看護職の活躍促進に向けて、離職時の届出促進キャンペーン、登録者へのプッシュ型支援を実施	5,660
偏在是正	地域別偏在是正	新		在籍型出向による雇用維持	離職時の圏域外転出を減らすため、圏域内の病院間転職を促進するためのモデル的な取組を支援(甲賀圏域)	600
共通	情報発信	新	委	総合ポータルサイトの構築	進学情報、就職情報、学校・医療機関等の紹介、奨学金等の各種制度、看護職の魅力などを総合的に発信	15,000

(R7年度11月補正で31億円を追加積立)
地域医療介護総合確保基金の効果的活用

継続事業分 501,653 千円

看護職員修学資金、病院内保育所運営費補助、ナースセンター事業、看護職員資質向上事業 等

※ このほか、民間の専門学校の厳しい状況を踏まえた今後の対策や、県立の専門学校(総保専・看護専)の魅力化など県全体の看護系専門学校のあり方を関係者ととも議論・検討